

製品名: NSE (9L10) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe14909**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,ICC/IF,FC,IP |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:5000,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:20-1:50,IP 1:50-1:100 |
| 分子量 | 47kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | ENO2 |
| 別名 | ENO2; ENOG; Enolase 2; enolase 2 (gamma, neuronal); Gamma-enolase; Neural enolase; neuron specific gamma enolase; Neuron-specific enolase; neurone-specific enolase; NSE; |
| 遺伝子 ID | 2026.0 |
| SwissProt ID | P09104 |
| 免疫原 | ヒト NSE の組み換えタンパク質 |

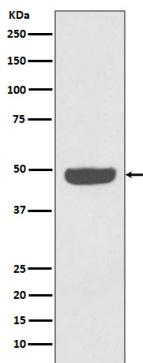
背景

ENO2は、2-ホスホ-D-グリセリン酸加水分解酵素活性を持つ酵素です。哺乳類に存在する3つのエノラーゼアイソザイムの1つです。このアイソザイムはホモ二量体であり、成熟ニューロンおよびニューロン起源の細胞に存在します。ラットおよび霊長類では、発達過程において神経組織において α エノラーゼから γ エノラーゼへの切り替えが起こります。中枢神経系（CNS）の広範囲のニューロンに対して神経栄養作用および神経保護作用を有します。培養された大脳新皮質ニューロンにカルシウム依存的に結合し、細胞生存を促進します（類似性による）。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



HeLa 細胞溶解物中のNSE発現のウェスタンプロット分析。